

製品名: PHB マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81036**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	30kDa

抗原情報

遺伝子名	PHB
別名	PHB1
遺伝子 ID	5245.0
SwissProt ID	P35232
免疫原	大腸菌で発現したヒト PHB の精製された組み換え断片。

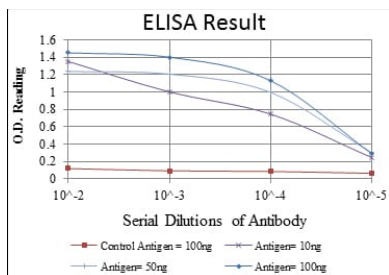
背景

プロヒビチンは進化的に保存された遺伝子であり、普遍的に発現しています。細胞増殖の負の調節因子であると考えられており、腫瘍抑制因子である可能性があります。PHB の変異は散発性乳がんとの関連が報告されています。プロヒビチンは、3'非翻訳領域の長

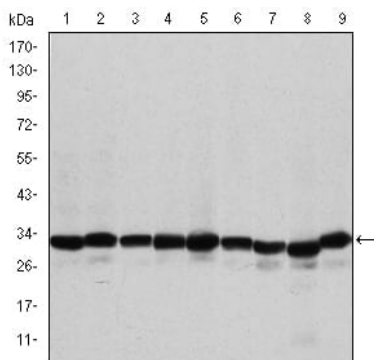
さが異なる2つの転写産物として発現します。長い方の転写産物は増殖中の組織や細胞でより多く存在するため、この長い3'非翻訳領域がトランスアクティング制御RNAとして機能する可能性が示唆されます。

研究分野

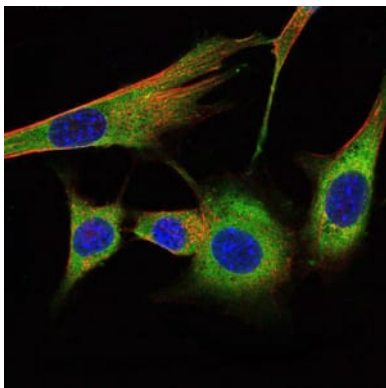
画像データ



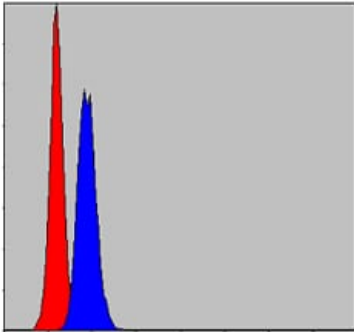
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



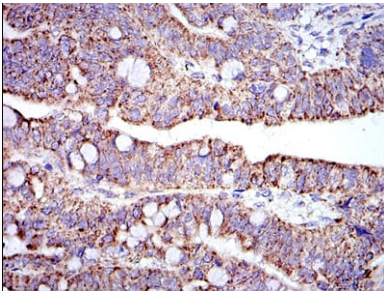
A431 (1)、MCF-7 (2)、Jurkat (3)、Hela (4)、HepG2 (5)、A549 (6)、NIH/3T3 (7)、Cos7 (8)、PC-12 (9) 細胞溶解物に対する PHB マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



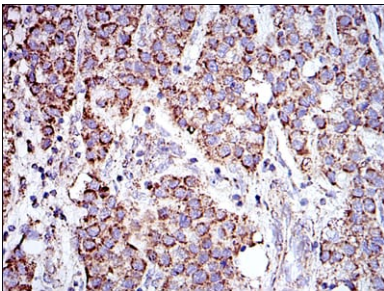
PHB マウス mAb (緑) を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



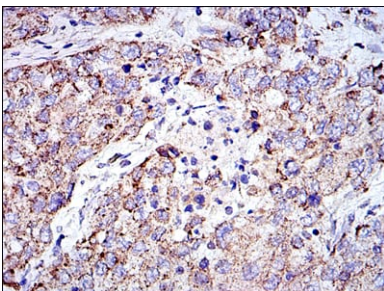
PHB マウス mAb (青) とネガティブ コントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。



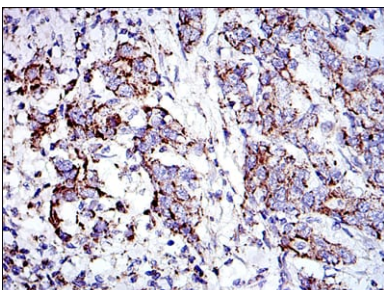
PHB マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。



PHB マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。



PHB マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。



PHB マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。